

圧着工具

DC-125K

圧着工具

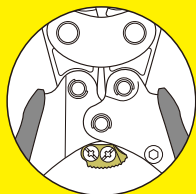
DC-125K

絶縁被覆付閉端接続子用

CE1

CE2

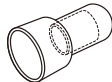
CE5



交換可能
ラチェットギア採用

絶縁被覆付
閉端接続子用

CE1 CE2 CE5
JIS C 2807



片手で使いやすい！
コンパクトでスリムな圧着工具

スリムなグリップ幅で
使いやすい

全長：200mm
質量：300g

吊り下げ穴付

絶縁被覆付閉端接続子用 (CE1, CE2, CE5)

安全上のご注意

事故やけがを未然に防ぐために、次に記載する警告事項を必ず守ってください。

警告

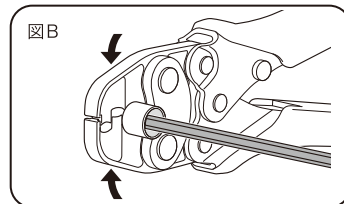
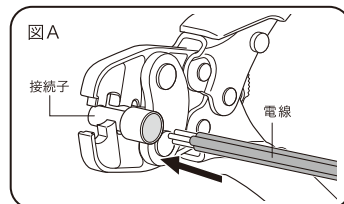
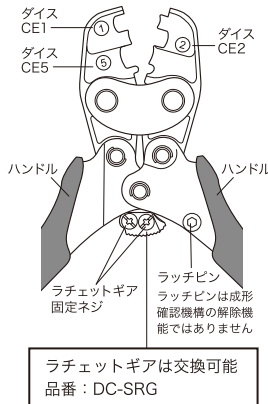
- 活線の圧着やその付近での作業は行わないでください。感電の恐れがあります。
- 適合する接続子と電線を使用し、正しくお使いください。
 - 接続子の呼びと工具のダイス位置とを必ず合わせてください。
 - 電線は接続子の電線抱合容量の範囲を守ってください。
 - 成形確認機構により、圧着が完了しないとハンドルが開かない構造になっています。ハンドルが開くまで荷重を加えてください。
 - 圧着完了前に無理にハンドルを開くと、ラチェットギア等成形確認機構部が破損、損傷しますので絶対にしないでください。
 - 成形確認機構を外しての使用等、改造して使用しないでください。
- ラッチピンは成形確認機構の解除機能ではありません。分解しないでください。
- ご使用前に各部に損傷がないかをチェックし、損傷がある場合は修理に出してください。圧着不良により火災の原因になる恐れがあります。
 - 成形確認機構が正常に作動しなくなった際は使用しないでください。
 - 各軸に摩擦によりガタが生じる等、損傷が見られた際は使用しないでください。
- ご使用前に必ずラチェットギア固定ネジがしっかり締め付けられているか、各部ピン、ピン固定リングが正しく取り付けられているかを確認してください。
- 高所作業の際は、ご自身に安全ベルトをして、工具の落下にもご注意ください。事故やけがの恐れがあります。
- 作業時にダイス部やハンドル部に手などをはさまないようにご注意ください。けがの恐れがあります。
- ハンドルが開く際、ハンドルの動きにご注意ください。けがの恐れがあります。
 - 成形確認機構が動きハンドルが勢いよく開くことがあります。
- 工具をハンマーやペンチのかわり等、圧着作業以外に使用しないでください。また当社に無断で改造や分解をしないでください。火災や事故の原因になる恐れがあります。
- 工具の修理は当社にお出しく下さい。
 - 修理は必ずお買い求めの販売店、または当社にお出しく下さい。
 - 不完全な修理は十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

使用範囲

呼び	電線抱合範囲 (mm ²)
CE1	0.5 ~ 1.75
CE2	1.0 ~ 3.0
CE5	2.5 ~ 6.0

使用方法

- ハンドルをきつく握り、ラチェットが解除されるとハンドルが開きます。
- 圧着する接続子のサイズを確認してダイスの凹部に乗せ、落ちない程度にハンドルを軽く握り、固定します。(図A) (※このとき接続子を図Aのようにセットしてください)
- あらかじめ所定の長さで被覆を剥いだ電線を接続子に挿入します。
- ハンドルをきつく握り、圧着します。(図B) (ラチェットが解除し、ハンドルが自力で開くまで荷重を加えてください)



ジェフコム株式会社
JEF.COM 〒579-8014 東大阪市中石切町 3-13-16

ホームページ [ジェフコム](#) 検索

MADE IN TAIWAN
DS1AEC

